

第 104 回日本医学物理学会学術大会

大会長賞および優秀研究賞

第 104 回日本医学物理学会学術大会

大会長 榮 武二

プログラム委員長 福田茂一

平成 24 年 9 月 13 日（木）・14（金）・15（土）の 3 日間、つくば国際会議場にて第 104 回日本医学物理学会学術大会を開催させていただきました。大会にご協力いただいた関係者の皆様に心より御礼申し上げます。本大会の特徴として、「次世代シーズから未来へ」というテーマのもと、新しいアイデア（シーズ）や、将来の実用化に向けた研究（ニーズ）に関連する講演や発表が多かったことが挙げられます。また、「若手教育」に関するセッションや「市民公開講座」の開催も学術大会としては初の取り組みであり、多くの新しいことに挑戦した大会となりました。無事に大会を終えることができたのは、ひとえに多くの方々のご支援があったからこそだと考えております。今後も、医学物理ならびに医療の発展を使命とし、努力を続けていく所存です。

本大会では、優秀な研究発表に対して表彰を行いました。プログラム委員、実行委員および審査委員が、事前審査として報文集の内容とわかりやすさをチェックし、発表審査としてポスターの内容と完成度、口頭発表の内容とプレゼンテーションに関して評価し、一般演題 134 演題の中から上位 20 演題を表彰しました。その中でもとりわけ大会テーマに合致した 3 演題については、大会長とプログラム委員長の最終審査により、大会長賞として表彰させていただきました。表彰者は下記の通りとなっております。本表彰が、会員のみなさまの今後の研究活動を発展させるモチベーションの向上につながれば幸いです。

大会長賞

筆頭演者	所 属	演題名
納富昭弘	九州大学大学院医学研究院 保健学部門	ポリエチレン内張型反跳陽子比例計数管 のパルス立上り時間による n/γ 弁別
Ritu Bhusal Chhatkuli	Department of Bioengineering, School of Engineering, University of Tokyo	Movie prediction of lung tumor for precise chasing radiation therapy
佐藤英介	北里大学医療衛生学部	ROI 法を用いた Diffusion Tensor Tractography の客観的評価を目指した 解析方法の基礎的検討

優秀研究賞

筆頭演者	所属	演題名
角谷倫之	東北大学病院放射線治療科	胸部 4D-CT 画像を用いた複数の deformable image registration algorithm の精度評価
日置一成	熊本大学大学院保健学教育部	モンテカルロ計算による画像誘導放射線 治療用 kV-CBCT の線量分布計算
山口雄作	徳島大学大学院保健科学教育部	連続 CT 画像再構成法の拡張によるバイ ナリ・トモグラフィ
青天目 州晶	放射線医学総合研究所	子宮頸癌小線源治療における標的外臓器 線量評価のためのポリマーゲル線量計応 答特性
田中憲一	札幌医科大学大学院	スペクトによる小線源治療線源強度評価 法の基礎研究
西尾禎治	国立がん研究センター東病院 臨床開発センター粒子線医学 開発分野	放射線治療装置別プラグイン機能を有し た国産治療計画装置の開発
芳賀昭弘	東京大学医学部附属病院	治療ビームを用いた画像再構成
原 秀剛	北里大学医療衛生学部	Dual-Energy CT における急性期脳梗塞 描出のための吸収線量の検討
磯辺智範	筑波大学医学医療系	骨格筋 proton MRS におけるデータ取得 成功率に影響を及ぼす生体因子
磯辺智範	筑波大学医学医療系	Perfusion MRI による骨格筋の微小循環 測定を試み
坂本晴香	東京工業大学	過熱液滴型検出器の治療重粒子線場にお ける生物効果評価への応用
橋本孝之	筑波大学陽子線医学利用研究センター	ペースメーカー等に対する粒子線照射時 の二次中性子の影響
津田啓介	茨城県立医療大学放射線技術科学科	FDG-PET/CT 検査における直腸癌を対象 とした分割収集法の実験的検討
橋本成世	がん研究会有明病院放射線治療部	RapidArc における治療ビームを用いた CBCT 再構成
宮本直樹	北海道大学大学院医学研究科 医学物理工学分野	一方向 X 線透視による低被曝・省スペー ス型動体追跡装置の開発
武居秀行	慶應義塾大学病院腫瘍センター	EPID とモンテカルロシミュレーション を用いたファントム内の線量分布再構成
高田健太	筑波大学大学院人間総合科学研究科	温熱療法における放熱材を利用した新た な疼痛軽減の取り組み